

私たちの「広」を 誰もが「ほっと」する そんな「街」に



w a k o u k a i
N E W S

vol. 52

2019
Spring

特集

新人さんいらっしゃい

2019年新人職員紹介

定期記事

お薬知っ得情報
こっから通信
もぐもぐ通信
接遇だより

トピックス

トライ・ザ・セーフティ in ひろしま 2018
広高等学校書道部パフォーマンス
ふたぼの街イベント
二胡・尺八演奏会



New Staff Introduction

新人職員紹介



3病棟・看護師
中向 遥
3病棟に配属になりました。ご迷惑をおかけすると思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



3病棟・准看護師
吉川 江美
3月より3病棟に配属になりました。ご迷惑をおかけするかもしれませんがよろしくお願致します。



3病棟・介護職員
伊豆 信明
よろしくお願い致します。

この春、和恒会に
新しい仲間が
増えました。
皆さま、よろしく
お願いします。



中央病棟・看護師
本田 志寿香
毎日明るい笑顔で頑張ります。よろしくお願い致します。



中央病棟・クラーク
津村 摩耶
医療関係の仕事は初めてで慣れるまで大変だと思いますが、患者様、家族の方に思いやりを持って接していこうと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



中央病棟・看護師
藤本 菜月
ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、よろしくお願い致します。



中央病棟・看護師
山本 千尋
いろいろご迷惑をおかけしますが、患者様のお力になれるよう一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。



作業療法室・作業療法士
高橋 芽里
作業療法士の高橋芽里です。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。



6病棟・看護師
中田 麻友
色々ご迷惑をおかけすると思いますが、精一杯がんばるのでよろしくお願い致します。



6病棟・看護師
川口 瑞貴
精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。



中央病棟・准看護学生
近藤 一美
ご迷惑をおかけするかもしれませんが頑張りますので、よろしくお願い致します。



老健2階・看護師
下重 智子
子育てと仕事の両立で慌ただしい毎日ですが、学ぶことを忘れずに頑張っていきたいと思致します。



老健2階・看護師
松岡 恵美子
"出会い"を大切に、"今"を大切に成長していきたいと思致します。宜しくお願い致します。



高齢者生活支援部・事務
永井 由美子
3月よりふたばハイツIIに勤務させていただいています。仕事を早く覚えて、戦力になれるよう一生懸命頑張っていきたいです。よろしくお願い致します。



高齢者生活支援部・事務
西本 富美恵
まったく初めての世界なので皆様にご迷惑をおかけしますがよろしくお願い致します。



老健3階・介護職員
小田 洋子
色々ご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願い致します。



老健リハビリ・言語聴覚士
厚谷 幸男
言語聴覚士の厚谷幸男です。ご迷惑をおかけしますが、頑張らせていただきますのでよろしくお願い致します。



老健事務所・事務
上戸 菜都美
1月から老健事務所で勤務させていただいております。年中、年少の男子2児の母です。公私ともに和やかな心を忘れず頑張ります。よろしくお願い致します。



老健2階・介護職員
紀平 里美
今までの経験を生かしていけるよう頑張っていきたいと思致します。よろしくお願い致します。



居宅介護支援事業所・事務
黒田 久美子
一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。



特定II・介護職員
チャンティウ
がんばります。みなさんよろしくおねがいします。



ふたばの里・介護支援専門員
梶岡 千秋
1日も早く仕事を覚えてみなさんに迷惑をかけないようにがんばります。



ふたばセンター・介護職員
村上 博美
利用者さんの力になれるよう笑顔でがんばりたいと思致します。よろしくお願い致します。



和恒会では、4月1日・2日に入社式及びオリエンテーションが開催されました。
入社式では理事長から辞令の交付が行われました。
新人の皆さん、緊張の面持ちです



- 目次**
- ・オリエンテーション
 - ・入社式・辞令交付式
 - ・教育
 - ・法人概要
 - ・個人情報保護
 - ・接遇について
 - ・医療安全について
 - ・感染管理について
 - ・病院・施設見学
- 二日目**
- ・教育
 - ・教育方針・看護倫理
 - ・精神科看護
 - ・認知症の看護
 - ・転倒・転落防止
 - ・看護記録について
 - ・歓迎会

接遇について

マナーの基本7原則

- 1 表情
- 2 態度
- 3 挨拶
- 4 身だしなみ
- 5 言葉遣い
- 6 返事をする
- 7 相手の名前を呼ぶ

これらが揃っていると
相手を不快にさせる

ビジネスマナー講師
内野
(当法人精神保健福祉士)

その後、業務に必要な知識や社会人としてのマナー習得のため、先輩職員からの各種講義を受講していただきました。
皆さん真剣に受講しておられました。

新人代表挨拶

理事長先生からの激励のお言葉を頂き新たに身が引き締まる思いしております。
新入職員一同を代表して心からお礼を申し上げます。
これからも様々な壁に当たる事もあるかと思いますが初心を忘れず、日々精進してまいります。
どうか皆様、温かく、またときに厳しくご指導くださいますようお願い申し上げます。

新人代表
藤本 菜月



2日間のオリエンテーション終了後は、各部署から先輩職員も参加しての懇親会です。
新人さんと各部署長の自己紹介もあり、和気あいあいとした雰囲気でお祝いさせていただきました。





認知症家族のつどい

こっから通信



Vol. 8

平成30年度 第5回の様子

年が明けて、少し落ち着いた1月中旬に開催された第5回は、当院重度認知症デイケアの大井作業療法士から、『認知症リハビリテーション』の紹介を致しました。デイケアで作成・使用されている作品を沢山展示し、実際にみなさんに手をとって見ていただきながらの回でした。張り子で作成された千支のイノシシや刺し子のふきんなど、ここでは紹介しきれない量の作品がありました。作品の1つに数字が書かれたコマを、同じ数字が書かれているマス目にいれていくというパズルがあり、それをスタッフもやってみたのですが、これが意外と難しい！100マスのパズルはスタッフが業務の合間を使って2日かけて完成させましたが、これを短時間で完成させるベテラン利用者もいるようです。認知症の進行によって行うリハビリは異なりますが、共通しているのは本人が楽しくできること、スタッフも本人もお互いにコミュニケーションをとりながら認め合えるものであること、本人の得



張り子の作品(だるま、いのしし)や手作りパズル、刺し子のふきん、ハンドクリーム...などたくさんの作品が展示されていました。

意な能力に焦点を当てることなどがありません。楽しさやホッとする感覚は、リハビリだけでなく日常生活での大事なエッセンスかもしれないですね。講義の後半ではある詩人の手記を紹介いたしました。会場全体がそれぞれの介護体験に想いをほせる瞬間でした。

座談会では寒い時期のためか、一緒に暮らしている本人の体調が心配といった声や、介護保険について腑に落ちないことや心配事も聞かれました。また、限られた面会の中ではなるべくゆつくり過ごすようにしているという話や、自宅へ外泊をした際に以前のような大変さを思い出して辛かったという話も聞かれました。それぞれの立場や経

第6回は、当院栄養管理部の森本栄養士が『高齢者の食事について—低栄養を予防するには—』の講義を行いました。低栄養の基本的なことや低栄養を早期発見するための栄養状態の評価方法についてのお話でした。講義のなかで紹介されたBMI(体格指数)は評価方法のひとつですが、日頃からBMIを把握する機会はないので、実際に計算しその数値に驚いている方もいました。他にも血清アルブミン値など普段の血液検査のデータも参考になるそうです。認知症を抱える本人だけでなくご家族自身の身体のこともあるので、終始興味を持ってきてくださいました。

その後の座談会では、本人の飲み込みが難しくなってきた



実際の製品も手に取ってもらいました。いろんな味が出ていて、甘いものが苦手な方にも対応しているかも？



験が違うため、介護の中で感じることは様々なものです。「こっから」の場がうれしいことも、そうでないこともお互いに大切にしあえる場になれたらいいなと思っています。

め、トロミをつけることや入れ歯のかみ合わせはどうかなど情報交換が行われていました。また、講義を聞いたことできちんと食べているつもりでも、たんぱく質などの栄養がたりていなかったのではと気づく点も多かったようです。

今後の予定 お問い合わせ・新規でのお申し込みは当院受付またはお電話でお問い合わせください。

2019年【5月18日】 講義者：臨床心理士 電話番号：0823-70-0555 受付時間：月～金曜日 8時30分～17時 (担当：川本・来島(くるしま))

お薬についての質問がある方は、お気軽に薬剤師へお声掛け下さい。

お薬 知っ得 情報

Vol. 10

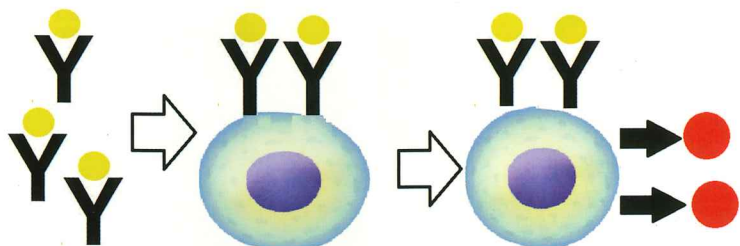
～花粉症と舌下免疫療法について～

今年も花粉症の季節になりました。日本人の4人に1人は鼻水や目のかゆみに悩まされているともいわれています。今回は、花粉症の起こるしくみとスギ花粉症を対象としたアレルギー免疫療法についてお話しします。

花粉症が起こるしくみ

花粉症は、異物に対する体の防御システム(免疫)が働いて起こるものです。空气中を大量に飛ぶ花粉が鼻や目の粘膜から体内に入り込むと、体はこれを異物として認識し、排除しようとして、花粉にくっつく抗体ができ、抗体はマスト細胞(肥満細胞)という免疫の細胞に結合します。するとマスト細胞はヒスタミンなどの化学物質を放出し、鼻水や鼻づまり、くしゃみ、目のかゆみなどの症状を引き起こします。

本来は体を守るためにある免疫が過剰に働き、こうした炎症をもたらすことを**アレルギー反応**といいます。



アレルギー免疫療法とは？

花粉を少しずつ摂取して体を慣らしていけば、アレルギーを抑え、花粉症を治すことができるのではないかと考えた発想から生まれたのが免疫療法です。

アレルギーの原因物質(アレルギー)を体内に入れる方法は、主に注射による**皮下免疫療法**と舌の下の粘膜から投与する**舌下免疫療法**があります。

舌下免疫療法とは？

舌下免疫療法は、アレルギーを含むエキスを舌の下に投与し、体内に吸収させる方法です。この投与を継続的に行うことで症状を軽減させていきます。治療効果は約70%と高い有効率を得ています。治療期間は2～3年間程度、毎日1回継続する必要があります。舌下免疫療法は皮下免疫療法と比べて注射の痛みや全身におよぶ副作用の発現率が低く、通院の必要がないため、注目が集まっています。



副作用について

唇の腫れ、口内のかゆみ、喉の刺激感などの副作用が報告されていますので専門のお医者さんの指示のもと治療を行う必要があります。

子供やお年寄り、妊娠している方でも受けられるの？

スギ花粉症の場合、原則として12歳以上が対象となっています。また、適応年齢の上限はないため、高齢者の方も受けることができます。しかし、治療開始時に**妊娠している方は治療が受けられません**。ただし妊娠前に既に維持療法を行っている段階であれば、治療継続できます。

※現在、スギ花粉症に対する舌下免疫療法製剤としては、スギ花粉舌下液とスギ花粉舌下錠があり、ダニを原因とする通年性アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法製剤としては、ダニ舌下錠とダニ舌下錠があります。



(参考文献：共和発酵キリン(株)花粉症ナビ監修：日本医科大学大学院医学研究科 頭頸部感覚器科学分野教授 大久保公裕)



広高校書道パフォーマンス

3月29日に介護老人保健施設パナケイアの3階ホールにて、広高等学校書道部の皆さんによる書道パフォーマンスが披露されました。

毎年恒例のこのパフォーマンスですが、今年も見事な筆さばきで大きな紙に「吉福」、「祥雲」と書いて頂きました。

完成作品はパナケイアで飾らせて頂く予定です。

パナケイアにいらした際に、お楽しみ頂ければと思います。



二胡・尺八の演奏会

3月19日に介護老人保健施設パナケイアの入口特設会場にて、二胡・尺八演奏会が開催されました。

普段あまり耳にするこのない二胡や尺八ですが、パナケイアの入居者のご家族3名による素晴らしい演奏で満喫させていただきました。

パナケイアでは、利用者皆様のリクリエーションの一環として、これからも各種イベント開催を検討してまいります。



和恒会の旬な情報をお届けします。

TOPIC



トライ・ザ・セーフティ in ひろしま 2018

「トライ・ザ・セーフティ in ひろしま」とは、日ごろ自動車等（四輪車・二輪車・原付）を運転している人達でチームを編成し、150日間無事故・無違反にチャレンジするという運転者対象の交通安全運動で、毎年実施しているものです。

和恒会では、安全運転を目的に統括事務本部を中心に3チーム（15名）で参加しました。日頃から安全運転を心がけており3チームとも150日間の無事故・無違反を達成いたしました。

今後も、安全運転で患者様、利用者様、地域の皆様に安心していただけるよう心がけていきます。



ふたばの街イベント

雛人形は、日本人の思う「きれい」をぎゅっと凝縮させたもの。きれいな雛人形を飾ることと、伝統的な日本の美意識を育むことができるそうです。毎年見ているはずなのに、飽きないのも納得がいきます。1月から3月迄にも各事業所で様々な催し物を開催しました。

豆まき大会やひな祭り会お茶会等ご利用者様も喜ばれておりました。新年度に向けてたくさんのイベントをご用意しておりますので一度足をお運びください。



接遇だより

No.3

2019年4月1日
接遇委員会

接遇だよりでは、接遇委員会の活動内容のご紹介及び接遇についての啓発を目的として発行しております。今回の接遇だよりでは、「目的」、「今年度の接遇テーマ」、「あいさつ運動」、「接遇のポイント」についてご紹介します。

接遇ポイント

①表情
相手と接するとき、お互いが最初に見るところは「顔」です。そして、その顔の表情から一瞬のうちにその人の印象を決め、気持ちや状態を察することが出来ます。

人は言葉を交わさずとも表情や態度で感情のやり取りをすることが出来ます。言葉を交わす前に、「受容」や「好意」を伝えることができれば、「コミュニケーション」はさらにスムーズに進むでしょう。

②身だしなみ
身だしなみは、一般的にその人の勤務などに対する心構えを表しています。おしゃれよりも清潔さや機能的なスタイルの身だしなみを心がけるようにしましょう。また、患者様やご家族様、職員に対しても良い感じを与えることが、あなたの信頼感を高めます。

今年度接遇テーマ

「目指そうHotホスピタル」

四月～九月接遇目標
「あいさつ 笑顔をお忘れずいきいきと」

十月～三月接遇目標
「届けようあなたの優しさ思いやり」

目的
接遇委員会は、病院における接遇の向上並びに院内における接遇の標準化、改善策等について、調査、研究、実施及び評価等のシステムを確立するとともに、病院理念を実現することを目的としています。

今後の予定

今年度のあいさつ運動は、五月と十月に、あいさつ強化週間を実施する予定です。

6

5

ふたば病院の理念

ふたば病院は、「和」のこころを「恒」に以って、みなさまに安心して信頼される病院を築いてまいります

ふたば病院の基本方針

私たちは、人権の尊重と倫理の遵守に基づいた医療を提供いたします

私たちは、相手（接する人）の気持ちを思いやり、尊重するように努めます

私たちは、日々研鑽し、医療サービスの向上に努めます

私たちは、医療に携わる人材の育成に努めます

私たちは、地域精神医療の中核的役割を果たし、地域に貢献できるよう努めます

患者様の権利

良質の医療を平等に受ける権利があります

診療に関する各種情報の提供を受ける権利があります

個人としての人格・価値観を尊重される権利があります

十分な情報提供と説明のもとで、どのような医療を受けるか選択する権利があります

診療に関する情報やプライバシーは厳正に保護される権利があります

外来担当医表

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
精神科（再診）	渡邊	渡邊	今中	今中	高見 福本	福本	小鶴	小鶴	高見	今中	新宮	新宮
精神科（初診）※1	今中		新宮		渡邊		福本 高見		小鶴			
物忘れ外来				※2				※2				
内科								(山下)	(野間)			

日曜・祝日は休診 ※1 初診は原則、午前の予約のみです。 ※2 認知症専門外来（予約制）



医療法人社団 和恒会

〒737-0143 広島県呉市広白石 4 丁目 7 番 22 号

TEL 0823-70-0555

FAX 0823-70-0557

<http://wakokai.jp/>

和恒会

検索



ふたば病院
介護老人保健施設 パナケイア
広島県認知症患者医療センター
居宅介護支援事業所 ふたば
訪問介護事業所ふたば
認知対応型共同生活介護 ふたばの家
共同生活援助 ふたばの丘

地域活動支援センター ふたば
短期入所生活介護事業所 ふたばの里
高齢者複合福祉施設 ふたばの街
特定施設入居者生活介護、ふたばハイツ II
呉市川尻・安浦地域包括支援センター
共同生活援助さくらんぼ